

大阪府グリーンボンドへの投資について (1)

不二友株式会社（代表者：小椋憲二、以下「当社」という）は、このたび、大阪府が発行するグリーンボンド（第1回大阪府公募公債（15年）（グリーンボンド）、以下「本債券」という）に投資したことをお知らせします。

「グリーンボンド」とは、気候変動の緩和・気候変動への適応に資するプロジェクトなどの資金調達のために発行される債券のことであり、ESG投資の対象となります。

本債券は、ICMA(International Capital Market Association:国際資本市場協会)が定義するグリーンボンド原則 2021、環境省グリーンボンドガイドライン 2022 年度版に適合性について、株式会社日本格付研究所(JCR)から検証を受けており、「Green1(F)」の評価を取得しております。

本債券発行による調達資金は、大阪府が取り組むSDGsの実現に向けて、二酸化炭素(CO2)排出量を削減する緩和策や気候変動による自然災害の影響を軽減・回避する適応策に活用します。

グリーン適格プロジェクト分類	対象プロジェクト	想定環境効果
<p><気候変動への適応></p> <ul style="list-style-type: none"> ■河川改修、高潮対策や農地防災対策等の風水害対策事業 ■道路法面对策、治山事業や砂防施設整備等の土砂災害・山地災害対策事業 	<ul style="list-style-type: none"> ■堤防や洪水調節施設等の整備 ■土砂災害防止施設（砂防堰堤等）の整備 ■道路の無電柱化 ■ため池等の総合的な防災・減災対策 	<ul style="list-style-type: none"> ■気候変動に伴う豪雨時の浸水や土砂災害等の被害軽減 <p>[洪水対策] 1時間雨量 50mm 程度の降雨（10年に1度の降雨確率）による床下浸水の防止等</p> <p>[高潮対策] 133,000人（2013年度）から7,200人（2023年度）への人的被害軽減</p> <p>など</p>
<p><気候変動への適応・生物自然資源及び土地利用に係る環境持続型管理></p> <ul style="list-style-type: none"> ■公園緑地整備等の気温上昇の抑制対策事業 	<ul style="list-style-type: none"> ■公園緑地の創出 	<ul style="list-style-type: none"> ■ヒートアイランド現象による気温上昇の抑制 ■自然と身近に触れ合えるみどりの空間の創出
<p><クリーン輸送></p> <ul style="list-style-type: none"> ■公共交通機関の整備による自動車利用の削減対策事業 	<ul style="list-style-type: none"> ■大阪モノレールの延伸 ■なにわ筋線の整備 	<ul style="list-style-type: none"> ■旅客鉄道輸送の推進による温室効果ガス排出削減

引き続き、当社は、適正なリスク管理のもと、運用資産の収益性向上を図る中で、大阪府グリーンボンド等の ESG 領域における投融資を一層推進してまいります。

【本債券の概要】

銘柄	第1回大阪府公募公債（15年）（グリーンボンド）
年限	15年（満期一括償還）
発行額	50億円
発行日	2022年10月31日

資金使途の例



木津川水門の更新



城北立坑の整備



砂防堰堤等の整備



道路の無電柱化



北部地下河川の整備